プログラミング

第7回 繰り返し(0)

久保田 匠

今日の内容

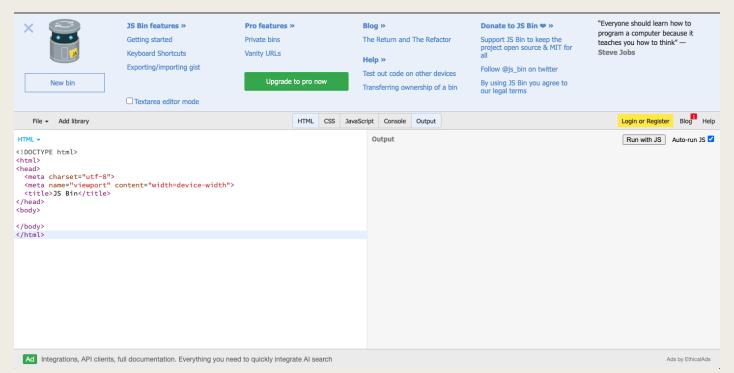
- 前回はif文について解説した。
- if文のような条件判断に並び、プログラムに欠かせない概念 にループ(繰り返し)がある。
- ループを記述する方法は主に for文 と while文 の2種類がある。
- for文は繰り返し回数が分かっている場合に使い、while文は繰り返し回数が定まっていない場合(特定の条件を満たすまで繰り返すなど)に用いる。
- 今日は for文 と while文 を予習してもらったあと、for文の演習問題に取り組んでもらう。
- 来週、授業でもきちんと扱うので最悪分からなくても問題ない。

JS Bin

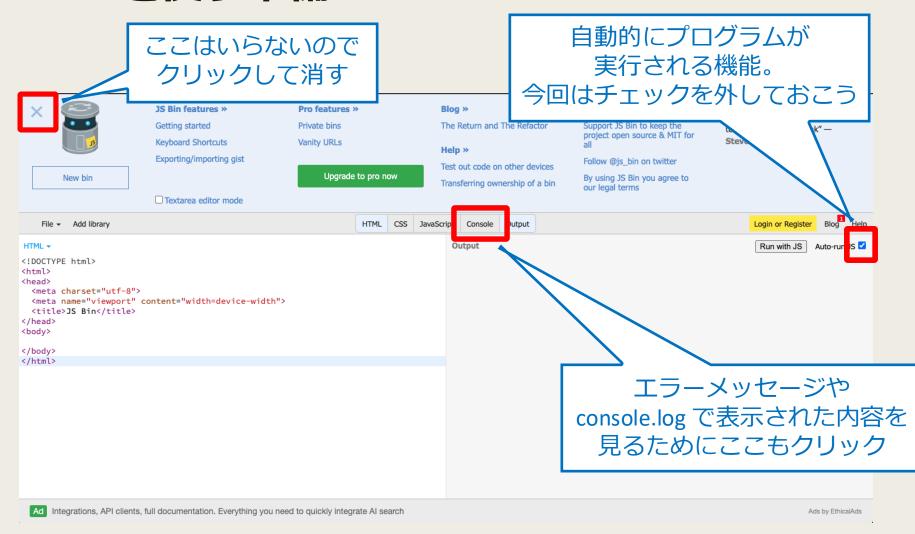
- 今日はいつもと違う環境を使ってみよう。
- 「JS Bin」と検索するか、次の url にアクセスしてみよう。

https://jsbin.com/?html,output

これまでのように VSCode を開いたりファイル操作の手間を かけずにコーディングできるので「ささっとプログラミング したい」場合にはこのサイトを利用するのがよい。

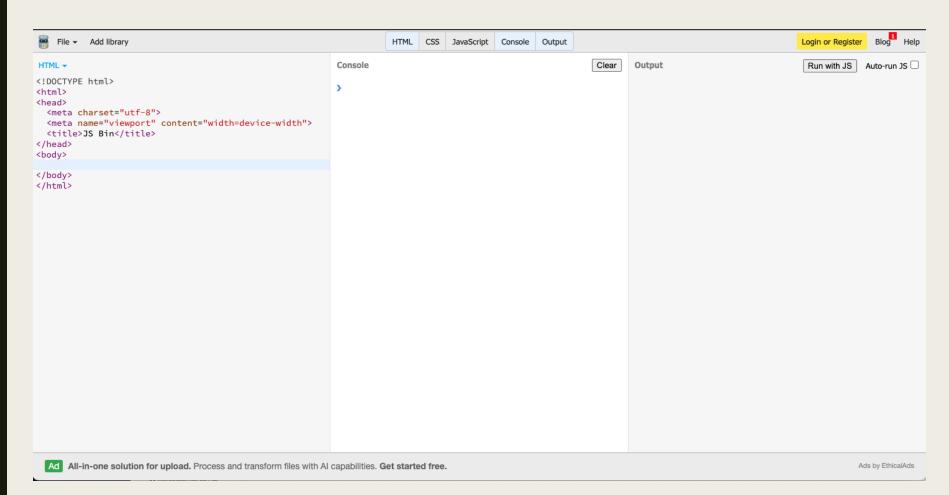


JS Bin を使う準備



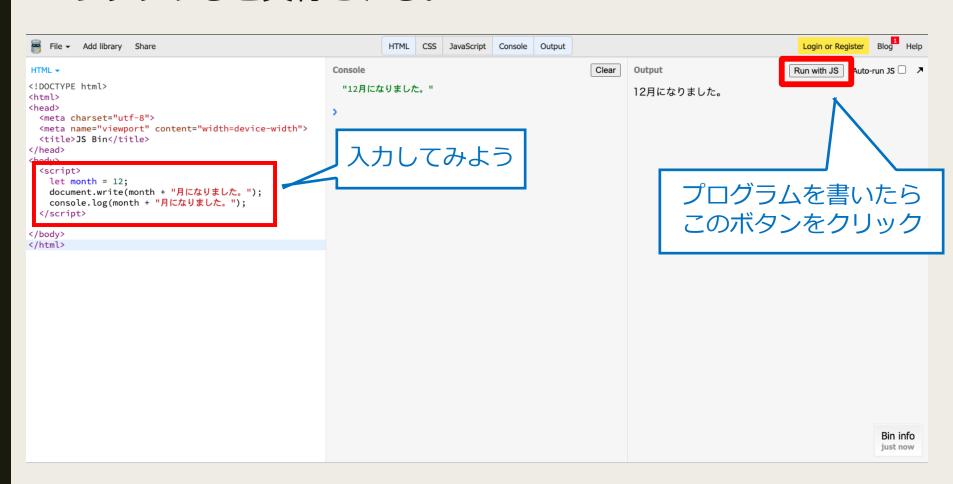
JS Bin を使う準備

■ こんな感じになったらOK ↓



JS Bin の使い方

■ なんらかのプログラムを書いたら「Run with JS」ボタンをクリックすると実行される。

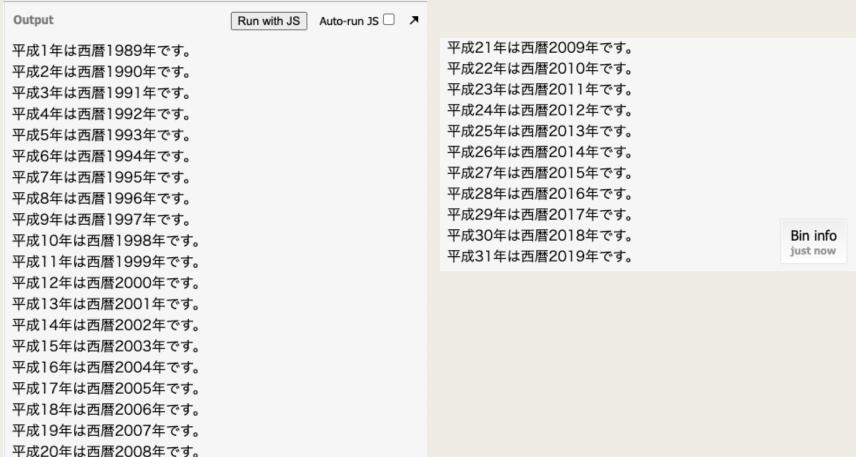


課題

- 教科書 p110 ~ p123 を熟読せよ。
- 単に読むだけでなく、登場したコードは自分でも入力して教 科書通りの結果が得られるか都度確認すること。
- 教科書を読み終わったら次以降のページの演習問題に取り組むこと。

[演習]平成を西暦に変換する

- 平成元年は西暦 1989 年であり、平成最後の年は31年で西暦 2019 年である。
- 出力が次になるように、平成を西暦に変換して表示するプログラムを作成しよう(解答は次のスライド)。

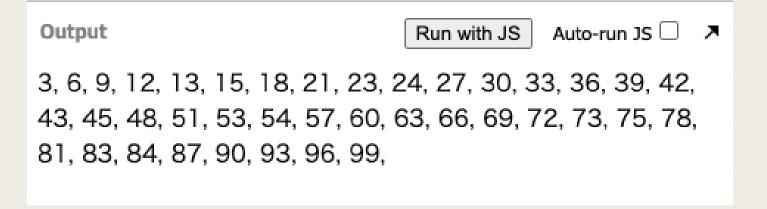


[演習]平成を西暦に変換する(解答)

```
HTML -
<!DOCTYPE html>
<html>
<head>
  <meta charset="utf-8">
  <meta name="viewport" content="width=device-width">
  <title>JS Bin</title>
</head>
<body>
  <script>
    for(let i=1; i<=31; i++){
      document.write("平成"+i+"年は西暦"+(i+1988)+"年です。 <br>");
  </script>
</body>
</html>
```

[演習]特定の数値を表示する

■ 出力が次になるように、1以上100以下の整数のうち「3の倍数または下一桁が3の整数」を列挙するプログラムを作成しよう。

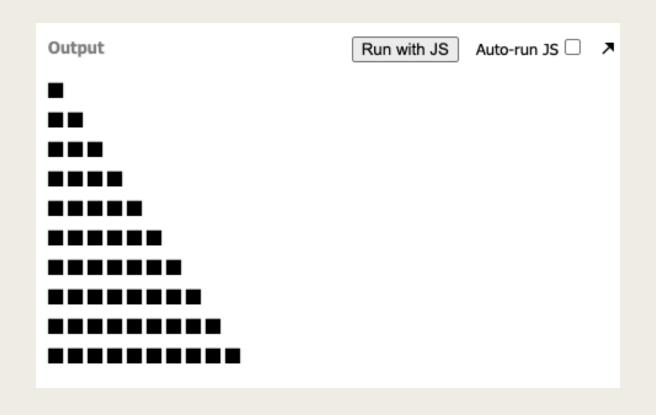


[演習]特定の数値を表示する(解答)

```
HTML +
<!DOCTYPE html>
<html>
<head>
  <meta charset="utf-8">
  <meta name="viewport" content="width=device-width">
  <title>JS Bin</title>
</head>
<body>
  <script>
    for(let i=1; i<=100; i++){
      if((i%3 == 0) || (i%10 == 3)){
         document.write(i + ", ");
  </script>
</body>
</html>
```

[演習] 模様を描画する①

■ 出力が次になるように、i 段目に i 個の ■ を表示するプログラムを作成しよう。階段は10段ある。

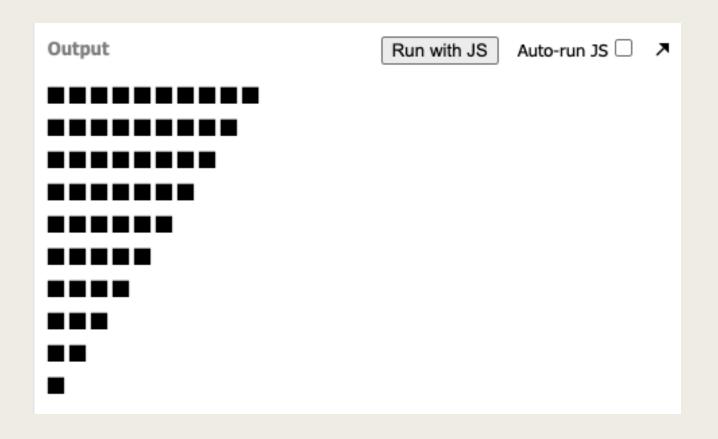


[演習] 模様を描画する① (解答)

```
HTML +
<!DOCTYPE html>
<html>
<head>
  <meta charset="utf-8">
  <meta name="viewport" content="width=device-width">
  <title>JS Bin</title>
</head>
<body>
  <script>
    for(let i=1; i<=10; i++){
      for(let j=1; j<=i; j++){
        document.write("■");
      document.write("<br>");
  </script>
</body>
</html>
```

[演習] 模様を描画する②

■ 「模様を描画する①」の類題。出力が次になるようにプログラムを作成しよう。



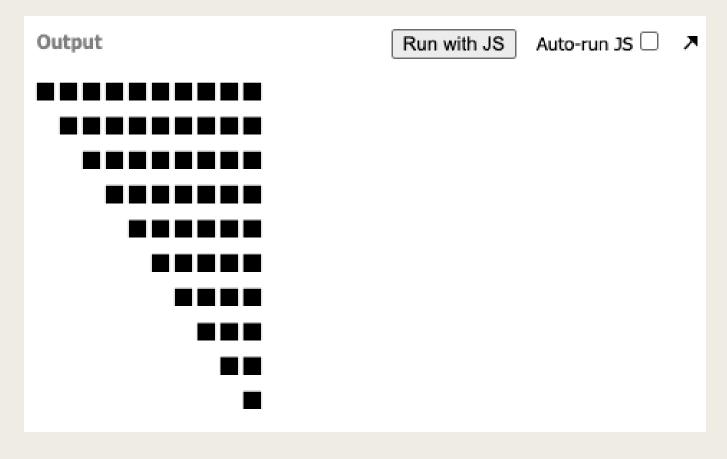
[演習] 模様を描画する②(解答)

```
HTML -
<!DOCTYPE html>
<html>
<head>
  <meta charset="utf-8">
  <meta name="viewport" content="width=device-width">
  <title>JS Bin</title>
</head>
<body>
  <script>
   for(let i=1; i<=10; i++){
      for(let j=10; j>=i; j--){
        document.write("■");
      document.write("<br>");
    }
  </script>
</body>
</html>
```

```
HTML ▼
<!DOCTYPE html>
<html>
<head>
  <meta charset="utf-8">
  <meta name="viewport" content="width=device-width">
 <title>JS Bin</title>
</head>
<body>
  <script>
   for(let i=1; i<=10; i++){
      for(let j=1; j<=11-i; j++){
        document.write("■");
      document.write("<br>");
 </script>
</body>
</html>
```

[演習] 模様を描画する③

- 出力が次になるようにプログラムを作成しよう。
- if文 も使ってみよう。

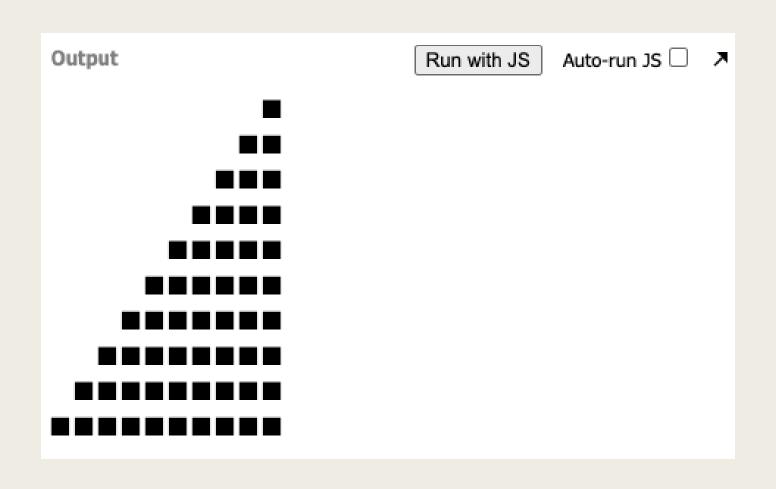


[演習] 模様を描画する③ (解答)

```
HTML +
<!DOCTYPE html>
<html>
<head>
  <meta charset="utf-8">
  <meta name="viewport" content="width=device-width">
  <title>JS Bin</title>
</head>
<body>
  <script>
    for(let i=1; i<=10; i++){
      for(let j=1; j<=10; j++){
        if(i<=j){
          document.write("■");
        }else{
          document.write(" ");
                                          全角の空白文字
      document.write("<br>");
  </script>
</body>
</html>
```

[演習] 模様を描画する④

■ 出力が次になるようにプログラムを作成しよう。

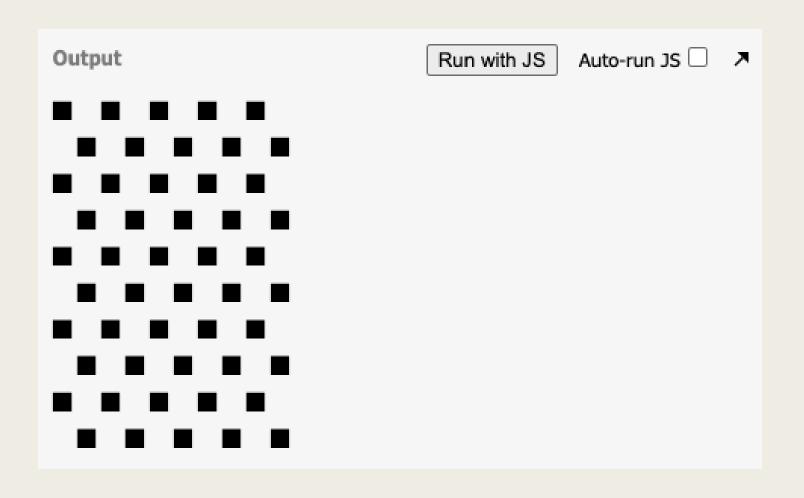


[演習] 模様を描画する④ (解答)

```
HTML -
<!DOCTYPE html>
<html>
<head>
 <meta charset="utf-8">
 <meta name="viewport" content="width=device-width">
 <title>JS Bin</title>
</head>
<body>
  <script>
   for(let i=1; i<=10; i++){
                                         模様を描画する③との
     for(let j=1; j<=10; j++){
       if(j>=11-i){
                                         違いはこの条件式だけ
         document.write("■");
       }else{
         document.write(" ");
     document.write("<br>");
 </script>
</body>
</html>
```

[演習] 模様を描画する⑤

■ 出力が次になるようにプログラムを作成しよう。



[演習] 模様を描画する⑤ (解答)

```
HTML +
<!DOCTYPE html>
<html>
<head>
 <meta charset="utf-8">
 <meta name="viewport" content="width=device-width">
 <title>JS Bin</title>
</head>
<body>
  <script>
   for(let i=1; i<=10; i++){
                                        模様を描画する34との
     for(let j=1; j<=10; j++){
       if((i+j)%2 == 0){
                                         違いはこの条件式だけ
         document.write("■");
       }else{
         document.write(" ");
     document.write("<br>");
  </script>
</body>
</html>
```

課題は以上です。お疲れ様でした。